資料１

平成28年12月

**大阪府医療費適正化計画にかかる進捗状況の評価方法の見直しについて**

**《これまでの評価》**

　・直近２年分の実績のみを記載、かつ、目標に対する進捗状況が一目で分からない状態

・評価指標が、計画の進捗状況とパラレルになっておらず、評価にばらつきが生じる恐れ

**《評価方法の見直しのポイント》**

○実績の記載の充実

計画初年度からの実績の推移と目標に対する進捗率を明示

○目標達成を見据えた自己評価

計画最終年度における目標達成の可否を見据えた評価となるよう、評価指標（ＳＡ、Ａ、Ｂ）を計画の進捗状況に照らし合わせたものに置き換え

⇒評価に当たっては、目標達成率や事業の進捗状況・内容を総合的に勘案したうえで、計画最終年度における目標達成の可否を見据えた評価とする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指標 | 現在の説明 | 新たな説明 |
| SA | 大いに進んだ | 計画以上に進んだ |
| A | ある程度進んだ | おおむね計画どおり進んだ |
| B | あまり進んだといえない | 計画どおり進んでいない |
| － | 判断できない |  |

○課題分析や対応策に対する審議会委員の意見の公表

目標達成率、取組状況、課題分析・対応策、自己評価について、委員にご意見いただき、それを審議会の意見として公表（審議会による４段階評価は廃止）。

**《見直しの実施時期》**

　平成28年度に実施する評価（27年度の取組に対する評価）から適用